

有害鳥獣被害対策をICT化!!

～～ 持続可能な営農の実現に向けて ～～



本市では、地域の農業者や農業協同組合などの関係者と連携し、イノシシやアライグマなどの被害から農業を守るため、わなによる捕獲や電気柵による防除への支援など、地域が一体となって有害鳥獣対策に取り組んでいます。

様々な活動により、農作物被害額は年々減少しているものの、高齢化による担い手力の低下やわなの見回りなど、隊員への負担が課題となっています。

このため、これまでの対策に加え、富里市周辺地域では例のないICT技術を導入し、隊員の負担軽減と、より効果的かつ効率的な捕獲による被害防止に向け支援します。

<イメージ図>



【当初予算】富里市有害鳥獣被害防止総合対策事業(交付金) 5,268 千円

	事業内容	対 象
新規	ICT新技術の利活用	送信機能付センサーカメラ及び捕獲監視システム
新規	GISを活用して被害対策等の可視化定着支援	GIS 委託業務





<アライグマ等による被害状況>



<イノシシによる被害状況>



【農作物被害額とアライグマ・イノシシ捕獲数】

対象年度	被害額(千円)	アライグマ(頭)	イノシシ(頭)
平成 30 年度	5,633	24	9
令和元年度	9,804	38	13
令和 2 年度	2,516	54	20
令和 3 年度	1,479	80	22
令和 4 年度	1,104	91	25(市内1)
令和 5 年度	755	72	44
令和 6 年度	631	75	46

※被害額は、農業災害による損失算定に係る標準収量及び単価により算出

※イノシシは、隣接市で捕獲した頭数

問合せ先

担当 経済環境部農政課農業振興班

担当者 細野、石井

電話 0476-93-4943 【直通】

FAX 0476-93-2101

メール nousei@city.tomisato.lg.jp

